

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2020
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年
● 会計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ



例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅前ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会

2021年6月1日(火)

第2905回

- ◆ 君が代・奉仕の理想
- ◆ 献立 和食
- ◆ 委員会事項 誕生日御祝
- ◆ 委員長・担当リーダー退任挨拶
※ 例会終了後、定例理事会「例会場」

次週の例会

2021年6月8日(火)

第2906回

- ◆ ロータリーソング
- ◆ 我等の生業
- ◆ 献立 弁当(持ち帰り)
- ◆ 物故会員法要例会
天徳寺12:30から

先週の例会

2021年5月25日(火)

会長挨拶

本日の第2904回の例会は、鳥取北ロータリークラブの創立60周年記念例会となりました。1961年に当クラブは、鳥取クラブをスポンサークラブとして会員30名で誕生して以来60年の歴史を積み重ね、現在42名の会員が所属しております。先輩諸氏が「奉仕の理想」を求めて、様々な社会情勢や幾多の困難を乗り越え鳥取北ロータリークラブの「歴史と伝統」の基盤を創って頂きましたことに、改めて感謝申し上げます。

現在も続く新型コロナウイルスにより、過去に経験したことのない困難な社会情勢の中での60周年でした。牧浦60周年実行委員長の下で、大変な準備をしていただいた記念式典・懇親会は、直前まで開催を検討した結果、中止の英断となりました。そして、60周年実行委員会は、すぐさま本日の会員だけの記念例会の企画立案をされたことは素晴らしいと思えました。

また、60周年記念事業として、鳥取県の誇る

アーティスト徳持耕一郎氏製作による「麒麟獅子鉄筋モニュメント」を鳥取空港に贈呈できた事は大変良かったですと思います。麒麟のまちの空の玄関口である鳥取空港に設置された新たなシンボルとして、多くの観光客や地域の皆様に愛され、伝統文化の伝承や観光振興に少しでもお役に立てれば幸せだと思えます。そして我々会員は、空港に行くたびに我がクラブの60周年を思い出す事が出来るのが嬉しい限りです。

そして、道上ガバナー補佐を輩出するクラブとして、霜村合同IM実行委員長の下で準備していただいた合同IMは、予定通り4月10日に開催されました。コンパクトながら、とても充実したIMだったと菊池ガバナーに評価いただいたことを素直に喜びたいと思います。「創立60周年の時の会長」として、最初は重たい気持ちでしたが、素晴らしい会員の皆様に恵まれて、大変に光栄な事だったと今は思います。課題も色々ありますが、次なる70周年に向けて、全員で力強く前進しましょう。

幹事報告

1. お祝を頂戴しておりますのでご報告します。

「高知北ロータリークラブ」

「鳥取市内 各ロータリークラブ」

また、本日まで出席のバスト会長 坂根 徹様、バスト幹事 岡森 裕様、本日まで欠席のバスト会長 山田 雅文様。

皆様、誠に有難うございました。

2. 今回の記念例会より例会の食事を再開します。次週も12時20分から食事開始です。但し、感染対策徹底のため、テーブル4人掛けで「黙食」にご協力をお願いします。感染が急拡大した場合は残念ですが再度「中止」とします。

「創立60周年記念例会」

次 第 12:20 ~ 13:45

- ◆食 事 SAA 水野治郎
- ◆点 鐘 会 長 宮崎正彦
- ◆開会のことば 実行委員長 牧浦繁雄
- ◆国家斉唱「君が代」
- ◆「鳥取北RCの歌」
..... ソングリーダー 千金周一
- ◆会長挨拶 会 長 宮崎正彦
- ◆ガバナーメッセージ(代読)
..... ガバナー補佐 道上正規
- ◆特別表彰状並びに記念品贈呈
入江宏一バスト会長へ
..... 会 長 宮崎正彦
- ◆表彰状並びに記念品贈呈 歴代会長・幹事へ
..... 会 長 宮崎正彦
(55代~59代会長・幹事)
- ◆記念事業紹介(事業説明+映像)
..... 事業委員長 田中和夫

◆「60年の歩み」上映(趣旨説明+映写)

- SAA 水野治郎
- ◆幹事報告 幹 事 森下泰年
- ◆閉会のことば 副会長 松本啓介
- ◆点 鐘 会 長 宮崎正彦
- ◆記念撮影(例会場で) 実行委員会

創立60周年記念事業紹介

鳥取市在住のアーティスト徳持耕一郎氏に依頼し、日本遺産に認定された「麒麟獅子舞」をモチーフにして鉄筋を使ったモニュメントを、鳥取砂丘コナン空港に贈呈しました。因幡・但馬の玄関口である鳥取空港に新たなシンボルとして設置することで、「麒麟のまち」鳥取の観光振興など、魅力あるまちづくりのPRに寄与できると思います。

特別表彰の入江宏一さんのロータリー愛に満ちた言葉に感銘を受け、厳粛な内に心温まる企画に満ちた記念例会でした。

(担当 霜村哲男)

